

CONTENTS

2008

11

地盤工学会誌

Vol.56 No.11 Ser.No.610

土と基礎

口絵写真

「だいち」による森林観測計画（京都炭素計画）および将来衛星計画
技術手帳「土のう（ソイルバッグ）」
講座：「舗装と交通荷重に関する地盤工学」
3. 舗装の表層用材料とその力学

前 付

公益社団法人認定へ向けて一会长からのメッセージ

特集テーマ：異分野との融合

総 説

他分野との融合 1
●東畑 郁生

論 説

21世紀における地盤環境工学とその展開 3
●落合 英俊

津波による被災メカニズム 5
●今村 文彦

国家賠償法2条と社会基盤施設の安全性について 8
●本城 勇介

土木デザインから取組む土工技術 12
●関 文夫

報 告

無線センサネットワークの開発と活動斜面のモニタリング 16
●池川 洋二郎

統合化地下構造データベース構築に向けて 20
●藤原 広行/大井 昌弘

「だいち」による森林観測計画（京都炭素計画）および将来衛星計画 22
●島田 政信

(投 稿)

コンクリートブロック塀を巡る動向 26
●福田 誠/木村 智博

(投 稿)

ジオテキスタイルを用いた盛土補強工法の災害時における
安定性評価手法の提案と適用 28
●西本 俊晴/辻 慎一郎/吉田 浩一/太田 秀樹

技術紹介

既製コンクリート杭における拡大根固め部の出来形調査について 32
●木原 拓也

寄 稿

インターネットを利用した海外遠隔講義の試み 34
●盛川 仁/Anat Ruangrassamee/Huei-Tsyr Chen

複写をされる方へ

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写して下さい。但し(社)日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません(社外頒布用の複写は許諾が必要です)。

権利委託先：(中法) 学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

電話 (03)3475-5618 FAX (03)3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

なお、著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡下さい。

アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone: 1-978-750-8400 FAX: 1-978-646-8600

寄稿	地盤の液状化と源頼朝36 ●立石 哲郎
学会の動き (ISO だより)	第23回 CEN/TC250/SC7 ワルシャワ会議 (その1)37 ●地盤工学会 ISO 国内委員会
学会の動き	第5期技術者教育委員会の取組み〈中間報告〉 —現況照査と新コンテンツ—38 ●地盤工学会第5期技術者教育委員会
	職場班活動についてのアンケート結果について41 ●末岡 徹
	平成20年度第1回現場見学会の開催報告 —大阪湾フェニックス船上見学・夢咲トンネルウォーク見学会—45 ●地盤工学会関西支部 行事・広報 G 幹事
海外の動き	2008年5月にサクラメントで開催された GEESD IV 国際会議に参加して46 ●加納 誠二
技術手帳	土のう (ソイルバッグ)47 ●松岡 元
講座	液状化 (その1)49 ●菅野 高弘
	舗装と交通荷重に関する地盤工学 3. 舗装の表層用材料とその力学55 ●高橋 修/阿部 長門/鎌田 修
Soils and Foundations の紹介	「Soils and Foundations」 Vol. 48, No. 5 (2008年10月発行) 掲載論文の概要63 ●論文報告集編集委員会
	近着の市販雑誌から、新入会員65
	編集後記66